

えがお
笑顔の“もと”

令和6年度可児市教育委員会の方針と重点

「可児市教育大綱」

重点方針

1. ひとりひとりに寄り添い、すべての子どもが安心できる学びの環境を創ります。
2. 家庭、学校、住民、企業、各種団体が子どもの成長への想いを分かち合い、地域みんなで協働を進めます。

4つの目標

1. 豊かな心を育みます
2. 共に生きるためのルールを守る意識を高めます
3. 夢に向かってチャレンジできるたくましい力を養います
4. ふるさとを愛し、社会に進んで貢献できる人を育てます

予 算 概 要	P 1
基本目標と施策体系	P 2
教 育 総 務 課	P 3
学 校 教 育 課	P 5
学校給食センター	P 7

本市の子育ての基本理念である「マイナス10カ月から つなぐ まなぶ かかわる 子育て」のもとで、その主要な役割を担う義務教育を中心として、子育て全般における切れ目のない教育を推進していくため、次のとおり「可児市教育大綱」を定める。

令和5年 6月 26日

可児市長 富田 成輝

可児市教育大綱

目指す方向

子どもの心に寄り添い、個々の力を引き出し、伸ばす義務教育を推進し、生涯にわたって学び、成長していく「可”可能性あふれる“児”を育てます。

重点方針

1. ひとりひとりに寄り添い、すべての子どもが安心できる学びの環境を創ります。
2. 家庭、学校、住民、企業、各種団体が子どもの成長への想いを分かち合い、地域みんなで協働を進めます。

4つの目標

1. 豊かな心を育みます
自分自身を認めることはもとより、命の大切さや相手を思いやる気持ち、良好な人間関係を築くために必要な豊かな心を育みます。
2. 共に生きるためのルールを守る意識を高めます
社会生活を営むうえで必要な礼儀、道徳、規則など、共に生きるためのルールを守る意識を高めます。
3. 夢に向かってチャレンジできるたくましい力を養います
学力・体力の向上をはじめ、社会や環境の変化、困難な課題に直面しても、夢の実現に向けて自分の考えを持ち、創造力を発揮して夢に向かってチャレンジできるたくましい力を養います。
4. ふるさとを愛し、社会に進んで貢献できる人を育てます
ふるさと“可児”への誇りを持ち続けながら、ふるさとの人、自然との関わりやつながりを大切に、地域社会の一員としてふるさとを愛し、社会に進んで貢献できる人を育てます。

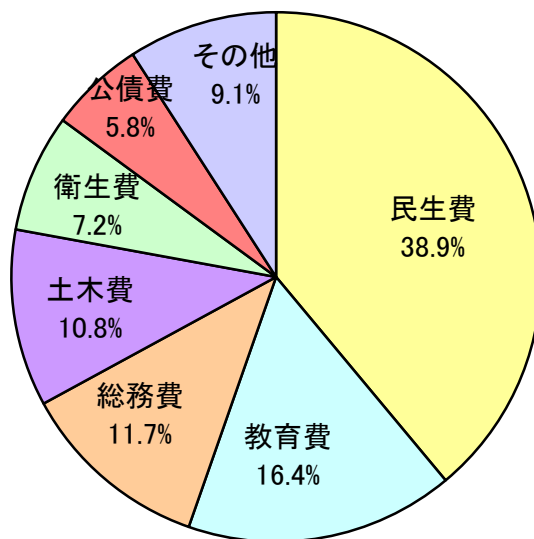
令和6年度予算概要

一般会計予算総額 34,940,000千円 (対前年度9.8%増)

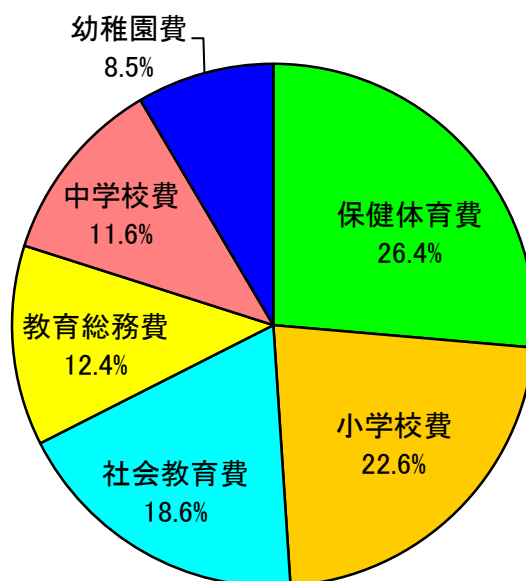
教育費歳出 【5,719,742千円】 (対前年度比28.5%増)

前年度 4,451,974千円

一般会計予算 349億4,000万円



教育費の内訳 57億1,974万2千円



各項目の数値は表示単位未満を四捨五入しているため、内訳を合計した数値が100とならない場合あり。

【 「笑顔の“もと”」を育む 第3期可児市教育振興基本計画の目標と施策 】

目標1
豊かな心を育みます

- 施策1 心の教育の充実
- 施策2 コミュニケーション能力の向上
- 施策3 体力の向上と健康増進
- 施策4 安全で栄養バランスのとれた
おいしい給食の提供と食育の推進
- 施策5 幼児教育との連携

目標2
共に生きるためのルール
を守る意識を高めます

- 施策1 多様な学びを支援する教育体制の充実
- 施策2 国際理解教育の充実と多文化共生教育の推進
- 施策3 いじめの未然防止と早期対応の充実

目標3
夢に向かってチャレンジ
できるたくましい力を
養います

- 施策1 確かな学力の育成
- 施策2 キャリア教育の推進
- 施策3 ICTの活用の推進
- 施策4 総合的な能力と個性を伸ばす教育の推進

目標4
ふるさとを愛し、社会に
進んで貢献できる人を
育てます

- 施策1 ふるさと教育の推進
- 施策2 企業、地域団体との連携・協働
- 施策3 地域住民の子どもの見守り・成長支援

支援体制

- 施策1 安心できる学校施設の管理・整備
- 施策2 教職員の指導力向上と働く環境づくり
- 施策3 効率的・効果的な教育行政の推進

【 課の方針 】

- 学校施設の計画的な整備・改修を行う。
- 市長と教育委員会とが相互の連携を図りつつ「笑顔の”もと”」を育む教育行政を推進する。

【 施策ごとの重点項目 】

施策の名称 【教育振興基本計画の施策番号】	令和6年度に重点的に取り組む内容
いじめの未然防止と早期対応の充実（目標2-3）	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ重大事態調査委員会の適切な運営をする。
企業、地域団体との連携・協働（目標4-2）	<ul style="list-style-type: none"> ・企業との連携による見守り事業を実施する。
安心できる学校施設の管理・整備（支援体制-1）	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校(3校)トイレ大規模改造工事設計業務を委託する。 ・中学校(2校)トイレ大規模改造工事設計業務を委託する。 ・桜ヶ丘小学校校舎大規模改造工事を実施する。 ・小学校(3校)トイレ大規模改造工事を実施する。 ・中学校(2校)トイレ大規模改造工事を実施する。 ・中学校(5校)校舎照明LED化工事を実施する。 ・中部中学校屋外器具庫屋根・外壁改修工事を実施する。 ・中学校(5校)屋内運動場吊下げ式バスケットゴール修繕工事を実施する。 ・学校施設に対する営繕工事、施設維持管理業務委託、備品購入等を確実に実施する。 ・各校における児童生徒数の確実な推計と必要な場合の対策を実施する。 ・兼山小学校小規模特認校の適切な運用をする。 ・学校プール授業のあり方について検討をする。 ・可見市学校施設個別施設計画(小中学校)の見直しを検討する。 ・学校給食センター空調設備他更新工事を実施する。
効率的・効果的な教育行政の推進（支援体制-3）	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育会議を必要に応じて開催する。 ・教育委員会会議（毎月1回と臨時）、教育政策会議（必要の都度）を開催する。 ・教育委員の学校訪問を実施する。 ・教育委員の先進地視察を実施する。 ・教育委員の可茂地区教育委員会連合会等への研修参加を支援する。 ・教育振興基本計画の運用管理を行う。 ・教育委員会事務の点検・評価を実施する。 ・市教育委員会事務局、市長部局との連携（特にキッズクラブ）し、事業を推進する。 ・教育委員会表彰を実施する。

	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育会議、教育委員会会議の会議録を市のウェブページで公表する。 ・教育委員会後援事務を実施する。 ・市教育委員会事務局の所掌事務について研究する。
--	--

【 主な事業 】

(単位：千円)

予算事業名	主 な 内 容	予算額
教育委員会一般経費	教育委員報酬、教育委員会連合会負担金	3,237
教育総務一般経費	学校環境整備員報酬等、各種事務用品費	5,936
小学校管理一般経費	学校用務員報酬等、消耗品費、光熱水費、施設管理委託料、学校備品購入費	243,331
小学校施設改修経費	施設改修工事費	46,000
小学校施設大規模改造事業	営繕工事費	850,500
中学校管理一般経費	学校用務員報酬等、消耗品費、光熱水費、施設管理委託料、学校備品購入費	139,460
中学校施設改修経費	施設改修工事費	52,543
中学校施設大規模改造事業	営繕工事費	371,000

【 課の方針 】

- 笑顔のもとを育む事業（WEBQUとNRTとのクロス集計の実施、研究指定校の設定、専門家の指導等）により、過ごしやすく学びやすい学校生活をつくる。
- グローバル化の時代に対応し、誰に対しても物怖じすることなくコミュニケーションを図ろうとする子どもの育成を目指す。
- 「マイナス 10 カ月からの子育てプラン」の推進にあたり、義務教育期にある児童生徒の基礎学力の定着や豊かな心、健やかな体の育成を目指し、学校や地域の実態に応じた教育支援を行う。
- 教育研究所での各種研修を通して教職員の資質向上に関する支援体制の充実を図る。
- 経済的に就学が困難な児童生徒の保護者を支援することにより、子どもの自立や自己実現に向けた教育を充実する。
- 授業や家庭においてICT機器を活用した学習活動が進められるように、機器の充実や活用の研究を進める。

【 施策ごとの重点項目 】

施策の名称 【教育振興基本計画の施策番号】	令和6年度に重点的に取り組む内容
心の教育の充実 (目標1-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・人権週間に行う「ひびきあいの日」を中心に、よいことを見つけや挨拶運動を行うなど、他者とのふれあいを積極的に仕組み、自己肯定感や自尊感情を高める取り組みを行う。 ・「いのちの授業」を実施し、出生までの生い立ちを知ることで、命の尊さや他者への思いやりを実感し、豊かな心を育む。
コミュニケーション能力の向上 (目標1-2)	<ul style="list-style-type: none"> ・アークと連携したココロとカラダワークショップを実施するなど、児童生徒のコミュニケーション能力を高め、伝えあうことの楽しさを実感させる取り組みを行う。
体力の向上と健康増進 (目標1-3)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査から児童生徒の運動能力を把握し、体育の授業を中核としながら、休み時間や部活動等を通じて、児童生徒の運動への関心・意欲を高め、体力・運動能力の向上を図る指導に努める。
幼児教育との連携 (目標1-5)	<ul style="list-style-type: none"> ・幼保小の連携にかかわる事業の実施と、幼保小連携推進会議及び幼保小中連携講座を開催し、連携を密にして接続の強化を図る。
多様な学びを支援する教育体制の充実 (目標2-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な支援を必要とする子どもの実態を把握し、個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成し、支援に生かす。 ・困り感をもつ児童生徒によりよい支援を行っていくために、特別支援教育連続講座や可茂特別支援学校のセンター的機能を活用した研修などを実施し、教育の資質向上を図る。 ・スマイリングルーム（教育支援センター）拡充による学びの多様化のさらなる推進（教育支援・自立支援・メタバース支援）
国際理解教育の充実と多文化共生教育の推進 (目標2-2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTを有効に活用し、小学校英語教育を充実させる。 ・ばら教室KANIによる日本語初期指導体制を充実させる。
いじめの未然防止と早期対応の充実 (目標2-3)	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラーやスーパーバイザー、スクールソーシャルワーカーの派遣等により、いじめの未然防止や早期発見ができる学校づくりに努める。

確かな学力の育成 (目標3-1)	・全小中学校において、授業改善のための校内研修を進める。ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくりの研修や、学校所員会での協働学習に関する研究なども実施する。
キャリア教育の推進 (目標3-2)	・様々な体験活動を行い、キャリアパスポートを活用して自身の変容や成長を振り返る活動を進める。
ICTの活用の推進 (目標3-3)	・GIGAスクール構想を活かし、1人1台の端末を使って、授業や家庭での活用方法の研究を進める。
総合的な能力と個性を伸ばす教育の推進 (目標3-4)	・市内3小学校を「笑顔の学校公表会公表校」に指定し、各校の実践を公表することで、市内の教員の教育活動の参考とする。
ふるさと教育の推進 (目標4-1)	・可見市の歴史や文化について学び、ふるさとへの誇りや愛着を育む。
地域住民の子どもの見守り・成長支援 (目標4-3)	・地域の方々に学校運営のサポートを連携してもらえる教育環境づくりを進める(コミュニティ・スクールの推進)。
教職員の指導力向上と働く環境づくり (支援体制-2)	・夏季休業中を中心に、特別支援教育、コミュニケーション能力の育成、ICT研修など、より専門性を高めるための講座を実施する。 ・ICTの活用により業務効率化を図り長時間勤務の削減を目指す。

【主な事業】

(単位：千円)

予算事業名	主な内容	予算額
学校教育一般経費	新型コロナウイルス感染症対策用品費、代替バス運行委託料、電算機借上料、日本スポーツ振興センター共済掛金、校長会補助金	26,415
スクールサポート事業	スクールサポーター・通訳サポーター・医療的ケア児サポーター報酬等、スクールロイヤー制度アドバイザー業務委託料、英語指導助手(ALT)派遣委託料	219,117
学校図書館運営事業	図書管理システム使用料、学校図書館司書報酬等	29,612
ばら教室KANI運営事業	ばら教室KANI職員報酬等	46,999
笑顔のもとを育む事業	スマイリングルーム支援員報酬等、スクールカウンセラー等謝礼、茶道体験講習会講師謝礼等、全国標準学力検査委託料、学級アセスメント調査使用料、第2スマイリングルーム設置工事費、備品・自動車購入費	154,927
教育研究所事業経費	指導支援員・事務職員報酬等、教職員研修補助金	12,216
小学校ICT活用事業	ICTサポート業務委託料、パソコンソフトライセンス購入費、デジタル教科書購入費	55,018
小学校教育振興一般経費	校医・歯科医等報酬、各種健康診断等手数料、パソコン借上料、教材備品・プール備品・理科振興備品購入費	43,401
小学校就学援助事業	要保護・準要保護児童就学援助費、特別支援教育就学奨励費	53,785
中学校ICT活用事業	ICTサポート業務委託料、パソコンソフトライセンス購入費、デジタル教科書購入費	27,034
中学校教育振興一般経費	校医・歯科医等報酬、各種健康診断等手数料、パソコン借上料、教材備品・プール備品・理科振興備品購入費、進路対策協議会補助金	35,899
中学校就学援助事業	要保護・準要保護生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費	35,397

【 課の方針 】

- 成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた安全で安心な魅力あるおいしい給食を提供する。
- 学校給食を通じて食に関する指導を行い、児童生徒が食の大切さを理解するとともに、食を選ぶ力を身に付け、広く食文化を習得できるようにする。

【 施策ごとの重点項目 】

施策の名称 【教育振興基本計画の施策番号】	令和6年度に重点的に取り組む内容
安全で栄養バランスのとれたおいしい給食の提供と食育の推進（目標1－4）	<ul style="list-style-type: none"> ・「がんばれかっこ！給食」を毎月実施する。 ・地産地消を推進し、郷土の良さを実感できる給食を提供する。 ・食物アレルギー対応を進める。 ・衛生管理マニュアル等に基づいた確実な衛生管理を徹底する。 ・異物混入対応方針に基づき確実な対応を行う。 ・食品衛生に関する知識・技術の向上を図る。 ・献立表や給食だよりを配布し、食に関する情報提供や啓発を実施する。 ・発達段階に応じた食育指導を実施する。 ・給食残渣の発生抑制及び再生利用を進め、食育の推進を図る。 ・空調設備他更新工事を実施する。 ・施設、設備、調理機器等の計画的な修繕、更新を実施する。 ・運営等業務委託を更新する。 ・給食費の徴収業務を適切に実施する。 ・未収金の一部の回収業務を実施する。

【 主な事業 】

(単位：千円)

予算事業名	主 な 内 容	予算額
給食センター運営経費	給食材料費、御嵩町学校給食センター維持管理負担金	573,668
給食センター管理経費	給食センター業務委託料、修繕料、調理場備品購入費、廃棄物収集運搬委託料	392,071
給食センター改修経費	空調設備等更新工事、監理業務委託料	213,000